

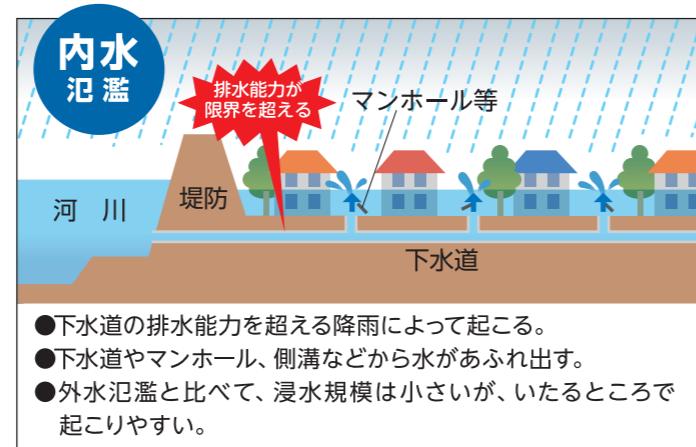
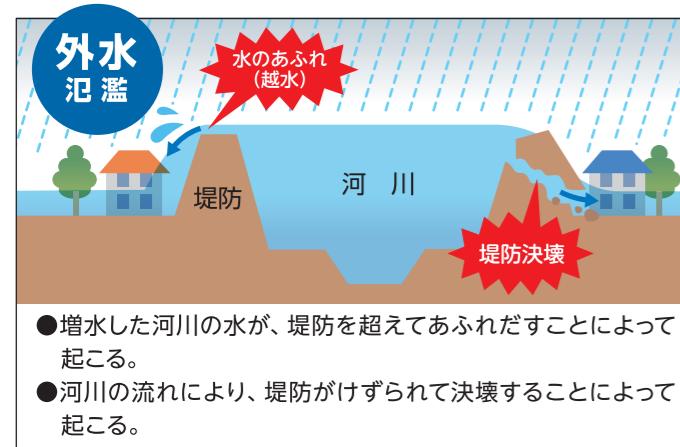
河川の水位情報

河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、避難情報を発令します。各避難情報は、各河川で定められた水位の基準に達するなどの状況から判断し、発令します。



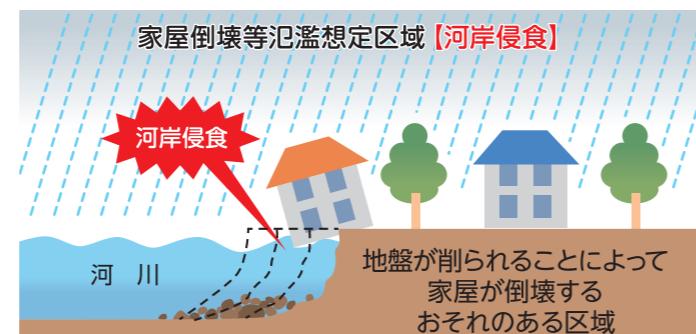
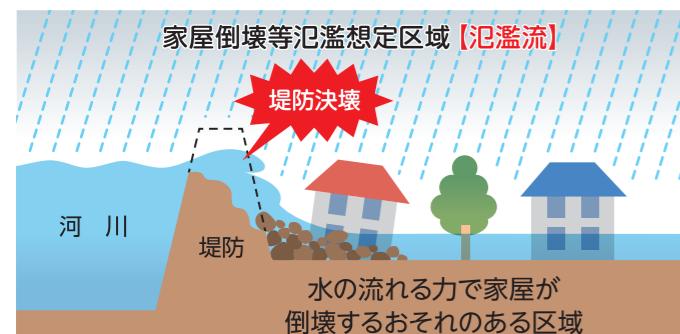
出典：「熊本県統合型防災情報システム」(<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>)、「川の防災情報」(<https://www.river.go.jp/>)

外水氾濫・内水氾濫の起こり方



このハザードマップは、菊池川他の大中河川での外水氾濫による浸水区域を想定したものであるため、小河川の氾濫や下水道からの内水氾濫が発生した場合は、このハザードマップに示された範囲と異なる場所でも浸水する可能性があります。

家屋倒壊等氾濫想定区域とは…



避難のポイント

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また、災害の危険性が想定された場合には、情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。



状況により、すばやく避難しましょう

避難情報などが発表されていても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。



浸水時、自動車での避難は危険

普通自動車は約30cmの浸水で走行困難になります。浸水時、自動車での避難は危険です。



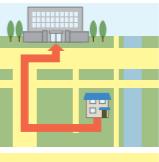
家族には連絡メモを残そう

外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくと良いでしょう。



集団で助け合おう

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。



安全なルートで避難

避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

早期立退き区域とは

ご自宅等が以下に含まれる場合、早期の立退きが必要です。

| 指定区域の種類 | | 凡例 | 指定区域の種類 | | 凡例 |
|---------|---------------------|--------|-------------|--------|-------------|
| 洪水 | 家屋が水没する おそれがある区域 | 5.0m以上 | 土石流 | 警戒区域 | |
| | 3.0m~5.0m未満 | | | 特別警戒区域 | |
| | 家屋倒壊等 氾濫想定区域 | 氾濫流 | 急傾斜地 の崩壊 | 警戒区域 | |
| | | 河岸侵食 | 特別警戒区域 | | 地滑り 警戒区域 |

「洪水・土砂災害ハザードマップ」で確認しましょう！

避難行動判定フロー

まずは自宅・学校・職場の状況からいざという時の行動を確認しておきましょう。

